

| | | |
|---------|---|------|
| 科目名 | 行政演習 A・B・C | |
| 担当者 | 縣 公一郎 | |
| 配当学期 | 春・秋学期 | |
| 単位 | 2単位 | |
| 授業概要 | <p>公平と効率の均衡を図りながら、今後の公共経営は如何にあるべきだろうか。各公共政策分野でのこれまでの展開を分析し、今後を展望する。履修者各人の個別的なテーマ関心にに基づき、修士論文において、当事者性を持った具体的な政策提言が行えるように指導する。問題点の発見、明確な論点整理、必要な情報の収集、問題解決のための政策論理の構築、この論理と必要な情報を総合した政策提言の確立、こうした政策立案能力を涵養し、現実に有意性を持った修士論文の完成を目指したい。</p> <p>本演習は、履修者の修士論文進捗報告を中心に展開する。その際、複数の履修者相互間の情報・意見交換を最重要視する。他者の報告を傾聴し、コメントを披歴することにより、自己の研究を相対化するとともに、当該報告者の研究進捗を促してほしい。</p> | |
| 授業の到達目標 | 各履修者修士論文の完成 | |
| 授業計画 | (1) 各履修者の研究進捗報告 (2) 各履修者の研究進捗報告 (3) 各履修者の研究進捗報告 (4) 各履修者の研究進捗報告 (5) 各履修者の研究進捗報告 (6) 各履修者の研究進捗報告 (7) 各履修者の研究進捗報告 (8) 各履修者の研究進捗報告 (9) 各履修者の研究進捗報告 (10) 各履修者の研究進捗報告 (11) 各履修者の研究進捗報告 (12) 各履修者の研究進捗報告 (14) 各履修者の研究進捗報告 (15) 各履修者の研究進捗報告 | |
| 教科書 | なし | |
| 参考文献 | 適宜指示する | |
| 成績評価方法 | 割合 | 評価基準 |
| | 試験 0% | |
| | レポート 0% | |

| | | |
|--------|---------------|----------------|
| | 平常点評価 100% | 各履修者の研究進捗に基づく。 |
| | その他 0% | |
| 関連 URL | 特になし | |
| 備考 | 特になし | |